

改憲阻止、G 2 0 粉碎を

イラン侵略戦争を許すな、1 1 月労働者集会大結集へ

関生支部への新たな弾圧粉碎を

イラン侵略戦争が急切迫しています。さらに、6 月 18 日と 19 日に全日建運

輸連帯労組関西地区生コン支部へ新たなでっち上げ弾圧がかけられました。絶対

に許すことはできません。2 0 1 9 年前半戦は、安倍政権による改憲と戦争、働

き方改革、労働運動絶滅攻撃と対決し、動労千葉一動労総連合の組織拡大に示さ

れる国鉄決戦の勝利的前進や、杉並区議選挙での洞口朋子さんの上位当選をか

ちとりました。5 月 30 日に逝去された星野文昭同志の人間解放にかけた全生涯

の闘いを引き継ぎ、改憲・戦争を阻止しプロレタリア世界革命の勝利へ突き進

もう！ 11・3 全国労働者集会に向けて職場・地域で無数の闘いをつくり出

し、階級的労働運動を全国でよみがえらせよう！

「働き方改革」との対決を

大恐慌の深化と米中貿易戦争の非和解的激化の中、米トランプ政権は6月1

3日のホルムズ海峡でのタンカー襲撃をイランの仕業と断定し、1千人の部隊

を追加で中東に送ることを発表しました。帝国主義国と大国が争闘戦を激化さ

せ世界戦争に向かっていきます。他方で、香港で200万人デモが爆発するなど、

労働者階級の根底的な決起が広がっています。

「年金以外に老後資金2千万円が必要」という金融庁・金融審議会の驚くべ

き報告書が出されました。しかし、安倍政権はそれを受け取ることすら拒否して、

無^なかったことにしようとしています。誰^{だれ}もが年金制度^{ねんきんせいど}の破綻^{はたん}を実感^{じつかん}し、こんな社会^{しゃかい}には未来^{みらい}がないと怒^{いか}り、いかに生きていくのか^いを考^{かんが}えています。

年金制度^{ねんきんせいど}どころか、労働者^{ろうどうしやじんみん}人民^いが生きていく最低限^{さいていげん}の基盤^{きばん}すら安倍政権^{あべせいけん}や資本^{しほん}家^かどもによって破壊^{はかい}されようとしています。安倍政権^{あべせいけん}のもとで非正規労働者^{ひせいきろうどうしや}は300万人^{まんにんふ}増えて2152万人^{まんにん たつ ぜんろうどうしや}に達^こし、全労働者^{ぜんろうどうしや}の38%^{はたら}を超^{かたかいかく}えました。働き方改革^{しゆうしん こようせいど}や年功序列型賃金制度^{ねんこうじよれつがたちんぎんせいど}が残^{のこ}っているところも解体^{かいたい}し、すべての労働者^{ろうどうしや}を最低賃金^{さいていちんぎん}の非正規労働者^{ひせいきろうどうしや}に突き落^{つ お}とし、長時間労働^{ちようじかんろうどう}と過労死^{かろうし}、解雇^{かいこ}自由^{じゆう}、そして死ぬ^しまで働^{はたら}かせる攻撃^{こうげき}です。年金^{ねんきん}、医療^{いりよう}・介護^{かいご}、保育^{ほいく}・教育^{きよういく}などを金^{かね}もうけの手段^{しゆだん}にして破壊^{はかい}し、その一方^{いつぽう}で排外主義^{はいがいしゆぎ}をあおって軍事大国化^{ぐんじたいこくか}・改憲^{かいけん}を進^{すす}め、労働者^{ろうどうしやじんみん}人民^{せんそう}を戦争^{あべせいけん}にかりたてるのが安倍政権^{あべせいけん}です。

労働者^{ろうどうしやじんみん}人民^{せいかつ}がまともに生活^{しやかいたいせい}すらできない社会体制^{こんてい}は根底^かから変^かえなければなりません。「資本主義^{しほんしゆぎ}は終わ^おった！ 労働者^{ろうどうしや}に権力^{けんりよく}をよこせ！」と訴^{うつた}え、労働者^{ろうどうしや}による社会^{しゃかい}の根本^{こんぽんてき}的な変革^{へんかく}＝革命^{かくめい}を実現^{じつげん}する時^{とき}です。そのために階級^{かいきゆうてき}的労働運動^{きろうどううんどう}をよみがえらせましょう！

『甦^{よみがえ}る労働組合^{ろうどうくみあい}』を讀^よもう

11月^{がつ}労働者集会^{ろうどうしやしゆうかい}に向^むかって、中野洋^{なかのひろし}動労千葉^{ひろしどうろうち}前委員^{ぜんいんちよう}長^{しつびつ}が執筆^{しんぱん}した『新版^{しんぱん}甦^{よみがえ}（よみがえ）る労働組合^{ろうどうくみあい}』（08年^{ねん}）を全^{ぜん}力で学^{がく}習^{しゆう}・主^{しゆ}体^{たい}化^かし、階級^{かいきゆうてき}的労働運動^{きろうどううんどう}をよみがえらせることに全^{ぜん}力^{りよく}を挙^あげることを訴^{うつた}えます。

中野洋^{なかのひろし}さんは本^{ほん}の中^{なか}で「僕^{ぼく}は、労働者^{ろうどうしや}を軽^{かる}んじ、蔑視^{べつし}する考^{かんが}えに取^とり込^こまれない限り^{かぎ}労働者^{ろうどうしや}は必^{かなら}ず勝^かてると確信^{かくしん}している。難^{むずか}しくはない。団結^{だんけつ}して立ち上^{たあ}がれば道^{みち}は切^きり開^{ひら}かれる。侵略戦争^{しんりやくせんそう}を阻^{はば}む力^{ちから}もそこにある。そのために、自分^{じぶん}

たちの労働組合をよみがえらせ、労働運動の現状を変革することだ。それこそが今、最先端の変革である。闘うことはけっこう楽しいものだ。朗（ほが）らかに闘おう」と述べています。この訴えは、今こそ実践すべき核心課題です。

2019年前半、労働者階級の「生きていけない！」という血叫びが地の底からわきあがり、闘う労働組合を熱望する事態が全国で生み出されています。動労千葉を先頭にして動労総連合が新組合員を次々に獲得する大勝利、全国で闘われた春闘ストライキに対する労働者階級の支持と共感、職場の怒りと結びついた職場代表選挙での勝利、コンビニ関連ユニオンの結成に示される資本と闘う労働組合の正義性に対する社会的な大注目。労働者階級は労働組合を自分たちの力でつくりだす意欲にあふれています。

『甦る労働組合』には労働運動を闘う上での重要な教訓が凝縮しています。この本の中で中野洋さんは「労働運動というのは大衆運動だから……労働者が結集して初めて労働運動が成り立つ。だけど、中心になる一人のメンバーがいないとダメなのだ。一人では何もできないけれど、一人がいないとダメだ」と訴えています。『俺たちは鉄路に生きる2』（中野洋著、03年）でも「すべての職場闘争は、さしあたり少数（一人）から始まる。したがって最初から成功するはずがない。『失敗は成功の母』。失敗を恐れるな」と言っています。

闘い起こし労組つくろう

今年の前半期、ある職場では労働条件の許しがたい現実に怒りを爆発させた一人の労働者が職場の労働者に声をかけ、仲間を組織して30人を超える大衆団交を実現し、その中から労働組合を結成しています。労働者の自主的な決起で

つぎつぎ ろうどうくみあい た あ せん ご かくめい き ほうふつ たたか
次々と労働組合を立ち上げていった戦後革命期を彷彿（ほうふつ）とさせる闘
いが始まったのです。

しよくば うずま しほん はげ いか むす きようさんしゆ ぎしや いしきせい
職場に渦巻く資本への激しい怒りと、これと結びつく共産主義者の意識性が
たたか う だ かくきようどう どういん ぜんしん どのしや ひとりひとり けつていてき そんざい
闘いを生み出します。革共同の党員と『前進』読者の一人一人が、決定的な存在
になっています。職場に仲間をつくり、労働運動の再生に向かって闘おう！

なかの ひろし ろうどうくみあい きほん じようせんかつどう きかんし
また、中野洋さんは「労働組合の基本は情宣活動だ。ビラをつくり、機関紙
をつくる」「『読んだ労働者に立ち上がってもらうためには、どういう内容がい
いのか』と2～3人で相談してつくと、『3人寄れば文殊の知恵』で、けっこ
ういいビラができるものだ」と訴えています。

しよくば なかま いか いったい しよくば なかま ちくとう さいぼう
職場の仲間の怒りと一体となり、職場の仲間や地区党の細胞でビラをめぐつ
ぎろん にちじようてき たたか じゅうよう どうろうちば たたか きそ
て議論する。こうした日常的な闘いが重要です。動労千葉の闘いの基礎には
につかんだろうちば ひびはつこう こうげき ばくろ たたか ろせん ほうしん あべ
『日刊動労千葉』が日々発行され、JRの攻撃の暴露や闘いの路線・方針、安倍
かいけん せんそう はたら かたかいかく ばくろ ろうどうしや たたか ろうどうしや だんけつ
の改憲・戦争や働き方改革の暴露、労働者の闘いなど、労働者が団結するの
やくだ ないよう だ
に役立つ内容が出されています。

ぜんいん がつろうどうしやしゆうかい しゆさいしや そしきしや うつた しよくば ち
全員が11月労働者集会の主催者・組織者になって、どう訴えたら職場や地
いき なかま あつ ぎろん しよくば さんべつ ちいき
域の仲間が集まるかを議論し、職場ビラ・産別ビラ・地域ビラをつくろう。

ぜん にほんけんせつうん ゆれんたいろうどうくみあいかんさいち くなま しぶ きようぼうざいかた そ
全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部にかけられた共謀罪型の組
しきかいめつこうげき ぜんろうどうしや いか たたか ぜつたい ふんさい かんさいなま しぶ ぜつたい
織壊滅攻撃を全労働者の怒りと闘いで絶対に粉碎しよう。関西生コン支部を絶対
まも かんさいなま しぶ よ ほしやくきんだい うんどう ろうどうくみあい
に守りぬこう。関西生コン支部が呼びかけている保釈金大カンパ運動に労働組合
しよだんたい と く
や諸団体は取り組もう。

おおさか ふんさい おうぎまちしゆうかい だいけつしゆう ほしの どうし
大阪G20サミット粉碎！6・28扇町集会に大結集しよう！星野同志の
いのち うば こつかけんりよく ぜつたい ゆる ほうむしろうほうい そうけつき
命を奪った国家権力を絶対に許さず、7・5法務省包囲デモに総決起しよう！
さいご かくきようどう かき うつた
最後に革共同への夏期カンパを訴えます。